

- 1 江戸幕府が、大名に一年おきに領地と江戸を往復させた義務を何という？
 ① 目安箱 ② 参勤交代 ③ 江戸参府 ④ 公事方御定書 ☐ ☐
- 2 江戸時代、幕府から認められて朝鮮との外交や貿易の実務を独占的に担っていた藩を何という？
 ① 松前藩 ② 長州藩 ③ 対馬藩 ④ 薩摩藩 ☐ ☐
- 3 フランス革命後の混乱期に登場し、皇帝となってヨーロッパの大部分を勢力下に置いた人物は誰？
 ① ラファイエット ② ロベスピエール ③ ルイ16世 ④ ナポレオン ☐ ☐
- 4 江戸幕府において、幕府の財政を立て直すために「享保の改革」を行った八代将軍は誰？
 ① 徳川吉宗 ② 徳川家光 ③ 徳川家康 ④ 徳川家宣 ☐ ☐
- 5 江戸時代、幕府の財政を支える金貨の材料となる金を産出した、新潟県にある島を何という？
 ① 石見大森 ② 佐渡島 ③ 生野 ④ 別子 ☐ ☐
- 6 伊能忠敬の測量によって作成された、日本初の正確な全国地図を何という？
 ① 古事記伝 ② 解体新書 ③ 長崎図絵 ④ 大日本沿海輿地全図 ☐ ☐
- 7 1789年にフランスで起こり、国民議会により人権宣言が採択された歴史的な出来事を何という？
 ① 名誉革命 ② アメリカ独立戦争 ③ フランス革命 ④ 清教徒革命 ☐ ☐
- 8 江戸幕府が1639年に禁じ、南蛮貿易を終結させる決定打となった行為を何という？
 ① ポルトガル船の来航 ② 鎖国の開始 ③ 黒船の来航 ④ オランダ船の来航 ☐ ☐
- 9 薩摩藩の支配を受けながらも、琉球王国が独立した王国として朝貢貿易を続けていた相手国を何という？
 ① 日本（江戸幕府） ② 朝鮮（李氏朝鮮） ③ 東南アジア（シャム） ④ 中国（清） ☐ ☐
- 10 将軍の代替わりなどを祝うために、朝鮮から日本へ派遣された使節を何という？
 ① 遣隋使 ② 遣明使 ③ 朝鮮通信使 ④ 遣唐使 ☐ ☐
- 11 江戸幕府が禁教政策の一環として、キリストやマリアの像を民衆に踏ませた行為を何という？
 ① 寺請制度 ② 絵踏 ③ 宗門改 ④ 五人組 ☐ ☐
- 12 江戸時代に発行された、日本で初めての本格的な西洋医学の翻訳書を出版した年は何年？
 ① 1774 ② 1787 ③ 1792 ④ 1720 ☐ ☐
- 13 江戸時代中期、蝦夷地の開発を計画し、最上徳内を派遣するなど北方の調査に意欲を示した老中は誰？
 ① 水野忠邦 ② 田沼意次 ③ 徳川吉宗 ④ 松平定信 ☐ ☐
- 14 寛政の改革を行い、飢饉に備えて米を蓄えさせる「困米」などの政策を行った老中は誰？
 ① 田沼意次 ② 水野忠邦 ③ 徳川吉宗 ④ 松平定信 ☐ ☐
- 15 西廻り航路において、日本海沿岸から瀬戸内海へ入るための重要な拠点となった地名はどこ？
 ① 堺 ② 博多 ③ 下関 ④ 平戸 ☐ ☐
- 16 薩摩藩が支配し、その特産品である黒砂糖の利益を得て藩の財政を支えた国を何という？
 ① 琉球王国 ② 蝦夷地 ③ 松前藩 ④ 対馬藩 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	参勤交代 では、大名は妻を江戸に人質として残し、自身も領地と江戸を一年おきに往復しなければなりません。		2 参勤交代	☐
2	「 対馬藩 」は、朝鮮との国交回復や外交交渉を幕府から任されていました。		3 対馬藩	☐
3	1804年に皇帝に即位し、 ナポレオン 戦争を通じてヨーロッパの広範囲を勢力下に置きました。		4 ナポレオン	☐
4	徳川吉宗 は1716年に将軍となると、質素倹約を奨励し、年貢の徴収を強化するなどの「享保の改革」を断行しました。		1 徳川吉宗	☐
5	新潟県の 佐渡島 にある佐渡金山は、江戸時代に幕府が直接支配する天領として管理されました。		2 佐渡島	☐
6	伊能忠敬らが足かけ17年をかけて日本全国を歩き、天体観測と距離測定を行って作成した地図です。		4 大日本沿海輿地全図	☐
7	1789年、市民が蜂起して始まった革命で、国民議会は「人権宣言」を採択し、個人の自由や平等を掲げました。		3 フランス革命	☐
8	1637年の島原・天草一揆を経て、幕府はキリスト教を厳しく弾圧しました。その一環として、キリスト教を広める ポルトガル船の来航 を禁止し、1639年に南蛮貿易を完全に終結させました。		1 ポルトガル船の来航	☐
9	江戸時代に入り、薩摩藩の支配下に入った後も、琉球王国は 中国（清） に対して朝貢（貢ぎ物を捧げ、返礼を受ける貿易形態）を続けることが許されました。		4 中国（清）	☐
10	「 朝鮮通信使 」とは、江戸幕府の要請に応じて朝鮮王朝から派遣された大規模な使節団です。		3 朝鮮通信使	☐
11	絵踏 は、キリストやマリアが描かれた金属製や木製の板を、民衆に踏ませることで信者でないことを証明させたものです。		2 絵踏	☐
12	杉田玄白や前野良沢らが、オランダの医学書『ターヘル・アナトミア』を苦勞の末に翻訳し、 1774 年に『解体新書』として出版しました。		1 1774	☐
13	田沼意次 は、株仲間の結成を認めて税収を増やす「重商主義」的な政策を進めました。		2 田沼意次	☐
14	松平定信 は老中に就任し、倹約令を出すとともに、「 困米 」として飢饉に備えた米の備蓄を命じました。		4 松平定信	☐
15	下関 は、日本海から瀬戸内海へと航路をつなぐ際の分岐点・要衝として重要な役割を果たしました。		3 下関	☐
16	薩摩藩は 琉球王国 を支配し、甘蔗（サトウキビ）の栽培を奨励して、加工された「黒砂糖」を独占的に販売することで巨額の利益を得ました。		1 琉球王国	☐

言えなかった用語ノート